

2023 年度武蔵野市、近隣地域の諸団体との連携事業

1. 武蔵野市との連携事業

事業名	内容	提携先
武蔵野地域自由大学	武蔵野市と武蔵野地域の 5 大学（日本獣医生命科学大学・成蹊大学・亜細亜大学・東京女子大学・武蔵野大学）が連携して継続的な生涯学習の機会を提供する仮想大学「武蔵野地域自由大学」に参加し、各種講座を提供しています。 2023 年度は、以下の講座を開講しました。（本学教員担当講座のみ） ・ 寄付講座 「民主主義について考えるための 14 講」 平石 耕教授（法学部）、今井 貴子教授（法学部）、宮井 健志客員准教授（法学部）が担当しました。 実施日：後期金曜日 4 時限目（全 14 回） ・ 五大学共同教養講座 「アートによる共生社会の実現をめざして」 川村 陶子教授（文学部）がコーディネーターをつとめ、小林 真理 非常勤講師（文学部）、楨原 彩客員講師（文学部）ほか が講座を担当しました。 実施日：9 月 9 日、9 月 16 日、10 月 7 日、10 月 14 日 ・ 五大学共同講演会 統一テーマ「持続可能な未来へー学びつづける力、明日につなげるアクション」 「自由主義的な国際秩序とロシア・ウクライナ戦争」 遠藤 誠治教授（法学部）が担当しました。 実施日：9 月 21 日 ・ 大学公開講座 池上 敦子名誉教授、湯原 心一教授（法学部）、岩城 志紀教授（経済学部）、塚田 雄一准教授（文学部）、高瀬 将道教授（理工学部）、鈴木 恵美子教授（経営学部）が担当しました。 実施日：6 月 10 日、7 月 10 日、10 月 7 日、10 月 14 日、10 月 28 日、11 月 25 日	武蔵野市教育部生涯学習スポーツ課

事業名	内容	提携先
	※年間 6 回のうち 4 回以上参加された方には 0.5 ポイント付与されます。 ・いきいきセミナー：「介護予防・認知症予防のために～脳を使ってからだを動かす」 大久保 洋子名誉教授が担当しました。 実施日：4 月 17 日、9 月 11 日	
武蔵野地域連携セミナー	本学教養カリキュラムの「武蔵野地域連携セミナー」では、以下のセミナーを実施しています。 前期：「おもてなし」のルーマニア語 後期：ルーマニア語入門、スポーツ＆芸術 for All 関口・コルネリア・ラルカ講師およびシェルブレア・ミハエラ講師のもと、おもてなしの心を大切にしながら、ルーマニア語を学ぶことを通して長い歴史のあるルーマニアを多面的に学ぶとともに、竹内 敬子特任教授（文学部）の指導のもと、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとしての「ダイバーシティ（多様性）＆インクルージョン（包括）」の意義や可能性について考え、今後の武蔵野市や成蹊大学にどう活かしていくべきかを提案し、発表しました。	武蔵野市市民部多文化共生・交流課
「デート DV オンライン講座」	文学部の本山 央子非常勤講師が担当する教養カリキュラム「人権とジェンダー」にて、「デート DV オンライン講座」が開催されました。 開催日：11 月 15 日（オンライン）	武蔵野市立男女平等推進センター
土曜学校「成蹊大学ロボット教室」	武蔵野市在住・在学の小学生を対象に、大学の研究室でロボット技術に触れ、大学生と一緒にロボット製作を体験できる「成蹊大学ロボット教室」が開催されました。 開催日：6 月 24 日「大学の研究室を見学したら、ロボットを作ってみよう」 7 月 1 日「ロボットを作ろう」 7 月 8 日「ロボットで遊ぼう」 会場：成蹊大学理工学部 14 号館 402 教室 講師：小方 博之教授（理工学部）、新村 文郷助教（理工学部）	武蔵野市教育委員会 武蔵野市教育部生涯学習スポーツ課 武蔵野プレイス生涯学習支援係
文学部芸術文化行政コース「制作演習 A・B・C・D」 （ブリリアントプロジェクト奨励金事業「成蹊アートプロジェクト」）	芸術文化行政コースの中核科目「制作演習 A・B・C・D」では、武蔵野市内の文化施設や事業団・市民団体などと連携してアートの企画を実現し、芸術文化活動の実践と芸術文化行政の実務への理解を深めます。2022 年度から 2023 年度には、学生たちがパフォーマンスアーティストの助言を得ながら、大学近隣の「ペピータくらぶ」で創作活動に携わる障害のある人たちとともに、手を使ったコミュニケーションのワークショップを行いました。プロジェクトの締めくくりとして吉祥寺シアターにて成果発表会を開催し、協働の様子を収めた記録映像を公開す	公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団 NP0 法人ペピータ

事業名	内容	提携先
	るとともに、同様のワークショップを来場者に向けて実施しました。 成果発表会：7月17日	
武蔵野アール・ブリュット 2023	既成の表現法にとらわれず独自の方法と発想で制作された作品を展示する市民協働のアート展「武蔵野アール・ブリュット」に本学教員や学生ボランティアが協力しました。 開催日：12月8日～11日	武蔵野市民部市民活動推進課 公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団 武蔵野アール・ブリュット実行委員会
夏休み親子講座「親子 de サイエンス」 (小学校高学年向け講座)	武蔵野市在住または在学の小学4年生から6年生の児童を対象に、親子で参加できる体験型実験講座「親子 de サイエンス」が開催されました。 テーマ：「冷たくないのに水が固まるヒミツとは」・「信号機反応を楽しもう」 実施日：8月19日 会場：成蹊大学理工学部 14号館 実験室 講師：里川 重夫教授（理工学部）、戸谷 希一郎教授（理工学部）	武蔵野市教育委員会 武蔵野市教育部生涯学習スポーツ課
夏休みジュニア水球	公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団主催の特別プログラム「夏休みジュニア水球」で、本学体育会水泳部の学生が子供たちに水球を教えました。2022年度より本格的に武蔵野市教育委員会と連携を図り、武蔵野市を中心とする公立小中学校にて水球派遣教室を行っています。	武蔵野市教育委員会 公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団
小学5年・6年生のための講座 「地球温暖化とわたしたちの未来」	本学サステナビリティ教育研究センターが武蔵野市在住・在学および成蹊小学校の5・6年生を対象とした、地球温暖化について学び体験して考えるイベントを開催しました。 開催日：7月31日 会場：成蹊大学 14号館	武蔵野市教育委員会 オフィス気象キャスター株式会社
Sports for All 水球	武蔵野市主催イベント「Sports for All 水球」が武蔵野温水プールで開催され、本学の体育会水泳部が運営サポートを行いました。日本代表選手をお招きし、選手によるデモンストレーションや、アクアゲーム（簡易版水球）を通じた交流をしながら、参加者の子どもたちに水球の魅力を伝えました。 開催日：10月9日	武蔵野市 武蔵野市教育委員会 武蔵野市体育協会 公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団 公益財団法人日本水泳

事業名	内容	提携先
		連盟水球委員会
第 75 回武蔵野市民体育祭馬術競技	武蔵野市民体育祭馬術競技大会が本学にて開催され、本学馬術部員も出場しました。 開催日：12 月 23 日（本学馬場にて）	武蔵野市体育協会 武蔵野市乗馬連盟
災害等発生時における帰宅困難者等の一時滞在に要する施設の提供	災害等発生時において、帰宅が困難となった方や緊急に避難が必要となった方が一時的に滞在等をするための施設の提供に、本学園が協力しています。	防災安全部防災課
環境の学校 Youth プロジェクト	経営学部プロジェクトマネジメント授業（担当教員：山崎紅客員教授）を受講した学生 3 名が、2023 年 11 月、武蔵野市の環境啓発施設「むさしのエコ re ゾート」で行われた「環境の学校 Youth プロジェクト」に登壇し、2023 年前期授業で取り組んだ「SDGs に貢献する！マイボトル普及率向上プロジェクト」活動について講演しました。	武蔵野市 むさしの エコ re ゾート

「SDGs に貢献する！マイボトル普及率向上プロジェクト」は、象印と授業連携あり。

⇒ <https://www.seikei.ac.jp/university/highlights/2023/15363.html>

象印×成蹊「SDGs に貢献する！マイボトル普及率向上プロジェクト」—経営学部プロジェクト・マネジメント授業レポート

2. 近隣地域の諸団体との連携事業

事業名	内容	提携先
吉祥寺プロジェクト	『武蔵野市の福祉作業施設における作業改善』 障がい者による書類などの封入・菓子の箱詰め作業、米袋バッグ制作作業等を効率良く、正確性を向上させる道具を、学生（篠田・菅間・竹本研）が考案・制作します。本年度は、「ダイレクトメールの検品作業」、「箱折り作業」、「ペット飴の箱詰め作業」に取り組みました。	武蔵野福祉作業所
	（※）「吉祥寺プロジェクト」は本学理工学部システムデザイン学科と武蔵野市、地域コミュニティによる、吉祥寺を舞台にした共同研究プロジェクト型授業です。 地域が抱える問題について、理工学部ならではの工学的手法に基づき、学生自らのフィールドワークによりデータを収集、解析し、解決策を提案します。	
経済学部現代経済学科「実践ゼミナール」	経済学部現代経済学科「実践ゼミナール B<3>」の夏期集中講義で、舟木 公一郎講師（非常勤）が実践している武蔵野市緑町でのリノベーションまちづくりの実例を通して、地域自治を学ぶことから始まり、公共空間活用の可能性を考えた社会実験の企画を立て、実施するという授業が行われました。座学のほか、フィールドワークとしてまちぐるみ公務店の野菜出張販売(官民連携プロジェクト@UR 団地)やシェアキッチン MIDOLINO_、公苑前プロジェクトの視察も行われ、最終日には学生たちが計画した社会実験「交流ベジタブル」、「スマホで家族と繋がろう」、「人をつなぐ掲示板」を実施しました。 実施日：9月8日、10日、11日、12日、17日	一般社団法人フラットデザイン
	経済学部現代経済学科の「実践ゼミナール B<1>」では井上 元講師（非常勤）の指導のもと、映像制作の基礎を実践的に学びながら、吉祥寺地域でのインタビューを軸とした映像作品を制作しました。 授業の前半では、撮影やインタビューの手法、編集ソフトでの編集方法など映像制作の基本技術を学内で学び、後半は実際に吉祥寺の街へ出かけて取材撮影を行い、編集して作品を完成させました。 上映発表会：1月17日	株式会社 Planet Film 吉祥寺テレビジョン
文学部メディア・リテラシー演習	2023年度は、協力団体の事情により番組制作のための演習はなし。 2024年度は、ラジオ番組の制作・発信をエフエムむさしのと連携し行う予定です。	株式会社エフエムむさしの NPO 法人むさしののみた か市民テレビ局

事業名	内容	提携先
	(※)「メディア・リテラシー演習」は武蔵野・三鷹における地域情報発信団体（NPO 法人「むさしのみたか市民テレビ局」、株式会社「エフエムむさしの」）との協力で行う文学部現代社会学科の実践型科目です。 「映像作品」、「ラジオ番組」を制作し、完成した作品を地元 CATV 局、インターネット、地元コミュニティ FM 局を通じて実際に地域へと発信していきます。	
武蔵野地域研究	澁谷 智子教授の指導のもと 2010 年度から始まったこの授業では、武蔵野地域やその近隣で活動しておられる方々のお話を聞き、地域への関心と生きた知識を身に付けることを目指しています。2023 年度は、子ども・若者支援をテーマに、乳幼児支援、児童館、子ども食堂、不登校の子どもたちへの支援などをしておられる方々にゲストとしておいで頂きました。履修学生は、ゲストのお話を聞き、さらに自分で調べた内容を加えて、各自 6 枚のスライドと発表原稿を作成しました。 実施日：前期火曜日 5 時限目（全 14 回）	武蔵野市役所 0 1 2 3 吉祥寺 武蔵野東第一幼稚園第二幼稚園 みかづき子ども食堂 ゆう杉並（杉並区児童青少年センター） 武蔵野市国際交流協会 文化学習協同ネットワーク 武蔵野市民社会福祉協議会
小林啓一監督×成蹊大学映画研究部 座談会	地域連携イベントとして、中道通りにあるカフェ ANGELIKA で著名な映画監督とのトークイベントに本学映画研究部 8 名が参加しました。 テーマ：「今、日本の恋愛映画に求めるもの」 開催日：5 月 13 日	ANGELIKA
わんぱく相撲武蔵野場所	武蔵野青年会議所主催のわんぱく相撲武蔵野場所が武蔵野総合体育館で開催され、本学職員と学生がボランティアとして協力しました。 開催日：5 月 28 日	武蔵野青年会議所
むチューふれあいまつり	武蔵野市中央地区商店連合会主催の「むチューふれあいまつり」に本学ボランティア本部 Uni. の学生 17 名が参加し、来場者の誘導、自転車を整列するなど運営のサポートをしました。 開催日：5 月 28 日	武蔵野市中央地区商店連合会

事業名	内容	提携先
吉祥寺のまちづくり！花いっぱい運動！	本学学生や教員らが参加し、吉祥寺公園通り商店会が管理しているプランターに季節の花を植え替えるお手伝いをしました。商店会園芸部の方の指導を受けながら雑草やごみを除き、フラワーポットを植えました。 実施日：5月18日、11月15日	吉祥寺公園通り商店会
『武蔵野の森を育てる会』の保全活動	本学ボランティア本部 Uni. の学生たちが参加し、ゴミ拾い・雑草の草刈り・どんぐりを植える作業・落ち葉掃きなどの保全活動を行いました。 開催日：4月9日、4月23日、5月14日、5月28日、6月25日、9月24日、10月8日、10月22日、11月26日	武蔵野の森を育てる会 武蔵野市緑化環境センター
文学部コミュニティ演習	2023年度のコミュニティ演習では、文学部の渡邊 大輔教授の指導のもと、「都市における地産地消～都市農業がうむ新しいつながり」をテーマとして、武蔵野市が取り組む「CO+LAB MUSASHINO」事業や市内の地産地消の活動について調査しました。調査の成果は学生がリーフレットとしてまとめ、武蔵野市内各所に配布されました。研究成果の発信を通して、学生は社会学の主要な研究対象の一つである「地域」「ローカル」をめぐる社会状況や近年の課題を学びました。 成果発表会：7月10日	コピス吉祥寺 武蔵野市 三浦屋 JA 東京むさし 武蔵野地区
	(※) コミュニティ演習は、地域社会との結びつきを継続的に強化していくことを目的とした文学部現代社会学科の演習科目です。武蔵野市との包括的連携協定に基づく取り組みの一環として展開しています。	
三鷹天文科学情報スペースにおける展示「オーロラと宇宙の天気展 2023」	北極で撮影されたオーロラ、及び NASA、JAXA で公開しているオーロラ画像などの展示と、宇宙天気に関する解説パネルの展示を行いました。 開催期間：7月28日～9月24日 会場：三鷹天文科学情報スペース	三鷹天文科学情報スペース
吉祥寺ふれあい夏祭り	「第49回吉祥寺ふれあい夏祭り」に大学として協賛し、本学ボランティア本部 Uni. 3名が運営ボランティアとして参加しました。 開催日：7月27日、7月28日	吉祥寺公園通り商店会 吉祥寺大正通り商店会 武蔵野市 吉祥寺ふれあい夏まつり実行委員会

事業名	内容	提携先
障がい者のためのスポーツ広場	ボランティア支援センター登録団体 NoSide が障がいのある方と共にスポーツを行う「障がい者スポーツ広場」にボランティアとして参加しました。 参加日：8月28日、9月11日、10月30日	公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団
むさしの Today（むさしの FM）	むさしの FM の番組「むさしの Today」にボランティア支援センター登録団体 NoSide の学生が武蔵野市での活動について話しました。 放送日：8月29日	株式会社 FM むさしの
本宿地区盆踊り大会	本学ボランティア Uni. の学生 60 名が会場の運営、撤収の作業に協力しました。 開催日：9月16日、17日、18日	本宿地区盆踊り大会実行委員会 武蔵野市
武蔵野アクアスロン大会	「第 26 回武蔵野アクアスロン大会」に、本学の学生・教職員 9 名が会場設営や競技終了時の片付けなどで参加しました。 開催日：9月9日	公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団
「三鷹ネットワーク大学連携講座」～「オーロラと宇宙の天気-宇宙の嵐と地球周辺の宇宙環境」～	一般市民向けの公開講座（オーロラ現象の解説と、宇宙天気研究の解説）を行いました。 開催日：9月10日	三鷹ネットワーク大学
日本フットボールリーグ 東京武蔵野ユナイテッド FC ホームゲーム	日本フットボールリーグ（JFL）の東京武蔵野ユナイテッド FC ホームゲームにおいて本学の学生・教職員 7 名が大会運営ボランティアとして参加しました。 開催日：9月17日	一般社団法人横川武蔵野スポーツクラブ（東京武蔵野ユナイテッド FC）
三鷹国際交流フェスティバル	本学ボランティア Uni. の学生がビンゴラリーの配布や飲食エリアの運営などに協力しました。 開催日：9月24日	公益財団法人三鷹国際交流協会 三鷹青年会議所
横河武蔵野アトラスターズ公式戦サポート	横河武蔵野アトラスターズが武蔵野陸上競技場で行ったラグビートップイーストの公式戦（VS ヤクルトレビズ戦）に、應援指導部（リーダー部・チアリーダー部）がハーフタイムに出演しました。 開催日：9月24日	公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団

事業名	内容	提携先
国際オーボエコンクール	本学ボランティア本部 Uni. の 1 名が国際オーボエコンクールのボランティア・スタッフとして参加しました。 開催日：10 月 4 日～5 日 開催場所：武蔵野文化市民会館文化ホール	武蔵野市 公益財団法人ソニー音楽財団 外務省 日本オーボエ協会
地域防犯イベント	吉祥寺駅北口駅前広場で武蔵野警察署が主催する「地域防犯イベント」が開催され、ダブルダッチサークルのダブルエイトが出演しました。 開催日：10 月 14 日	武蔵野警察署
井の頭コミュニティまつり	井の頭コミュニティまつりにボランティア支援センター登録団体 RootSeikei が運営ボランティアとして参加しました。 開催日：10 月 14 日	井の頭コミュニティセンター
吉祥寺コレクション 2023 ～SUSTAINABLE FASHION～	不要になった衣料品の回収や衣服のリペア、リユースなど持続可能な社会の実現に向けた取り組みを導入し、市内の商業発展と地域活性化を図るため開催されたイベントに、本学のボランティア本部 Uni. 5 名が運営ボランティアとして参加しました。 開催日：10 月 14 日・15 日	武蔵野市 武蔵野市商工会議所
吉祥寺ハロウィンフェスタ 2023	吉祥寺駅近隣で開催される友達や家族とみんなで楽しめるハロウィンイベントに、本学学生ボランティア本部 Uni. 24 名が参加しました。 開催日：10 月 24 日～10 月 27 日	吉祥寺ハロウィンフェスタ事務局 NPO 法人プレシャスネット 武蔵野市 吉祥寺活性化協議会 一般財団法人武蔵野市開発公社
収穫祭準備	高齢者施設（親の家）での収穫祭に向けた会場準備等のお手伝いに本学ボランティア支援センター登録団体 RootSeikei が参加しました。 開催日：10 月 27 日	社会福祉法人親の家 （武蔵野市八幡町 3-4-18）

事業名	内容	提携先
サイエンスフェスタ	武蔵野総合体育館で行われたサイエンスフェスタに本学ボランティア本部 Uni. から計 12 名が参加し専用ブースを出展しました。 開催日：6 月 16 日、11 月 3 日	武蔵野市教育委員会・むさしのサイエンスフェスタ実行委員会
こどものまち	こどもが主体となって運営する「こどものまち」がコピス吉祥寺にて開催されました。本学ボランティア支援センター登録団体の RootSeikei が運営サポートに協力しました。 開催日：11 月 11 日、12 日	Teens Town むさしの実行委員会

「SDGs に貢献する！マイボトル普及率向上プロジェクト」は、象印と授業連携あり。

⇒ <https://www.seikei.ac.jp/university/highlights/2023/15363.html>

象印×成蹊「SDGs に貢献する！マイボトル普及率向上プロジェクト」—経営学部プロジェクト・マネジメント授業レポート

2023 年前期は、象印マホービン株式会社のご協力により、「SDGs に貢献する！マイボトル普及率向上プロジェクト」を実行しました。

最近の大学生はマイボトルを持ち歩く割合が少なくなっている…。そのような調査結果が象印マホービン株式会社から提示されました。Z 世代のマイボトルの普及率を上げるためにはどうすればよいのか。成蹊大学における実験をととして、Z 世代のマイボトル普及率向上策を探るため、以下の 3 つのチームに分かれ、活動を行いました。

- ・サーベイチーム（調査研究）
- ・プロモーションチーム（広報宣伝）
- ・イベントチーム（イベント企画）

マイボトルを持参した人に無料でドリンクを提供するイベントを、学内 3 か所で計 2 回実施。

第 1 回では 81 名が参加しましたが、マイボトルの持参者は 17 名にとどまり、目標達成とはなりませんでした。

第 2 回に向け、どうすれば参加者が増えるのか、どうすればマイボトルの持参率が上がるのか、学生たちは第 1 回の反省と分析を行いました。

その結果、PR 活動の強化、イベントスタッフの増員、より目立つ場所への移動等、短期間で改善できる施策を打ち出し急ピッチで進行していきました。

第 2 回のイベントの日…。開始と同時に多くの学生がマイボトルに給茶する姿が見受けられました。その後も続々と学生が給茶スポットに現れ、好評のうちにイベントは終了しました。

最終的には参加者 168 名、マイボトル持参者 60 名と、参加者およびマイボトル持参率に向上がみられ、当初の目標を達成することができました。

秋のスイーツ作り体験	武蔵野市内 2 大学とボランティアセンター武蔵野が市内の小学生を対象にイベントを開催しました。本学からはボランティア本部 Uni. の 16 名が参加しました。 亜細亜大学ボランティアセンター、成蹊大学学生ボランティア本部 uni. 開催日：11 月 26 日	ボランティア本部 Uni. 亜細亜大学ボランティアセンター 亜細亜大学一般奉仕会 「細流会」 ボランティアセンター 武蔵野
いつどこだれとどうくらす	障害者の住まいをテーマにしたイベントで、本学ボランティア本部 Uni. の 2 名が運営ボランティアとして参加しました。 開催日：12 月 1 日	NPO 法人しょーとてんぱー 武蔵野プレイス
どんど焼きとむかし遊び	地域でのイベントに参加し、地域の方々とのつながりを深める復興支援プロジェクトの一環として、大野田小学校で開催された「どんど焼きとむかし遊び」に、学生が参加し、飾り解体と駐輪場整理・案内などを行いました。 開催日：1 月 13 日	青少協大野田地区委員会 けやきコミュニティ協議会 緑町コミュニティ協議会 大野田地域子ども館推進会議
災害防災ボランティアセンター設置訓練	本学ボランティア本部 Uni. 5 名が運営ボランティアとして参加しました。 開催日：1 月 20 日	武蔵野市民社会福祉協議会
小学校でのタグラグビーの指導	本学ラグビーフットボール部は、横河武蔵野アトラスターズと共同で市内の公立小学校にてタグラグビーの指導を行っています。	横河武蔵野アトラスターズ(旧・横河電機ラグビーフットボール部)
学習支援ボランティア	ボランティア支援センター「成蹊ボランティアプログラム」(学習支援ボランティア入門)において、本学学生が武蔵野市内で学習ボランティアを行っています。	公益財団法人東京 YWCA 武蔵野センター 認定 NPO 法人文化学習共同ネットワーク
親子野あそびクラブ～馬とふれ	馬術に関心を持ってもらうことを目的とし、武蔵野市在住・通学の小学生を対象とした乗馬体験教室が本学に	公益財団法人武蔵野生

あい仲良くなろう	て開催され、本学馬術部が協力しました。 開催日：3月2日	涯学習振興事業団
大学のスクールカラーブーケ販売	株式会社パーク・コーポレーションが運営する青山フラワーマーケットアトレ吉祥寺店にて、大学スクールカラーのラッピングペーパーでブーケ（花束）を創るキャンペーンに協力しました。	青山フラワーマーケットアトレ吉祥寺

※ 成蹊大学はルーマニアのホストタウンである武蔵野市にキャンパスを構え、大学としても交流事業を立ち上げていますが、今年度はその延長線上で下記の活動に参加しました。

事業名	内容	提携先
樺祭演奏会	パンフルート・グループが今年度も樺祭に参加しました。成蹊大学東京オリパラプロジェクトをきっかけに発足したパンフルート・グループは、ルーマニアやパンフルートに関わる様々な交流事業、公演を行っています。 開催日：11月19日	

3. 武蔵野市並びに近隣地域の委員会、審議会等への参加

事業名	内容	提携先
武蔵野市個人情報保護審議会	個人情報保護とその公正な運用を図るため、市長の諮問に応じ審議を行う審議会に法学部の浅羽 隆史教授が会長として参加しています。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市情報公開委員会	情報公開の推進に関する事項について審議する委員会に渡邊 一衛名誉教授が委員長として参加しました。 (委員任期：2021 年 12 月 9 日～2023 年 12 月 8 日)	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市第 12 期環境市民会議	市の環境の保全に関する基本的事項を調査・審議するための常設の会議に理工学部の小川 隆申教授が副委員長として参加しています。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市環境部 環境政策課
武蔵野市環境啓発施設運営会議	環境啓発施設「むさしのエコ re ゾート」の施設運営の在り方や主要なプログラムなどについて、全市的な視点で協議するとともに、施設の評価・検証を行う会議に法学部の光田 剛教授が委員として参加しました。 (委員任期：2021 年 7 月 12 日～2023 年 6 月 30 日まで)	武蔵野市環境部 環境政策課
武蔵野市廃棄物に関する市民会議	武蔵野市における資源再利用、廃棄物発生抑制・減量などを協議する会議に、経営学部の田口 誠教授が副委員長として参加しました。 (委員任期：2022 年 2 月 6 日～2024 年 2 月 5 日)	武蔵野市環境部 ごみ総合対策課
武蔵野市ごみ減量資源化推進事業者認定表彰委員会	ごみの発生抑制や分別・資源化等に取り組む事業者を「武蔵野市ごみ減量資源化推進事業者 (Eco パートナー)」として認定、表彰する委員会に、経営学部の田口 誠教授が委員として参加しています。 (委員任期：2023 年 1 月～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市環境部 ごみ総合対策課
武蔵野市環境浄化審議会	市内の良好な風俗環境等を確保するため、学識経験者等により環境浄化に関する事項について調査・審議する会に、経済学部の小田 宏信教授が委員として参加しました。 (委員任期：2021 年 12 月 20 日～2023 年 12 月 19 日まで)	武蔵野市防災安全部 安全対策課
武蔵野市健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議	武蔵野市健康福祉総合計画事業の執行状況等に関する意見交換のための会議に文学部の渡邊 大輔教授が委員として参加しています。 (委員任期：2021 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市健康福祉部 地域支援課

事業名	内容	提携先
武蔵野市地域包括ケア推進協議会	地域包括支援センターおよび地域密着型サービスの適切な運営を図り、生活支援体制の整備・地域包括ケア推進について審議する協議会に、文学部の渡邊 大輔教授が委員として参加しています。 (委員任期：2021 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市健康福祉部 高齢者支援課
武蔵野市シニア支え合いポイント制度推進協議会	65 歳以上の市民を対象とした、協力施設・団体が定めた活動への参加でポイントを獲得し寄付やギフト券等に還元することができる制度を推進する協議会に文学部の渡邊 大輔教授が委員として参加しています。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市健康福祉部 地域支援課
武蔵野市特定非営利活動法人補助金審査会	武蔵野市に事務所を置く NPO 法人に対する補助金交付をサポートする審査会に文学部の川村 陶子教授が委員として参加しています。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市社会教育委員	法学部の光田 剛教授が社会教育委員として参加しています。 (委員任期：2022 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市教育部生涯 学習スポーツ課
武蔵野市行政不服審査会	法学部の武田 真一郎教授が委員として参加しています。 (委員任期：2022 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市テンミリオンハウス事業有識者会議	地域の人材・建物等の社会資源を活用し、地域の実情に応じた福祉活動を実施する「テンミリオンハウス事業」の採択・評価委員会に、文学部の澁谷 智子教授が副座長を務めております。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)	武蔵野市健康福祉部 高齢者支援課
武蔵野アール・ブリュット実行委員会	既成の表現法にとらわれず、独自の方法と発想で市民協働によって作り上げるアート展「武蔵野アート・ブリュット」の実行委員会に、文学部の川村 陶子教授が委員として参加しています。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	武蔵野市市民部 市民活動推進課
公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団定時評議員会	武蔵野市民の文化・福祉の向上を図り、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設立された武蔵野文化生涯学習事業団の定時評議員会に、文学部の川村 陶子教授が評議員として参加しています。 (委員任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)	公益財団法人武蔵野 文化生涯学習事業団
MIA（公益財団法人武蔵野市国際交流協会）評議員会・理事会	地域での国際交流を通して、生活者としての外国人をサポートしながら、多文化共生社会の実現に向けて各種事業に取り組んでいる MIA に、国際教育センター所長が評議員として、同センターの課長が理事として参加しています。	MIA（公益財団法人武蔵野市国際交流協会）

事業名	内容	提携先
武蔵野市スポーツ推進委員	文学部の学生（1名）が委員として参加しています。 （委員任期：2022年4月1日～2024年3月31日）	武蔵野市教育部 生涯学習スポーツ課
旧赤星鉄馬邸の利活用に関する 有識者会議	法学部の光田 剛教授が委員として参加しています。 （委員期間：2022年10月24日～2024年3月31日）	武蔵野市総合政策部 資産活用課
武蔵野市産業振興審議会	経済学部の小田 宏信教授が委員として参加しています。 （委員期間：2023年4月1日～2024年3月31日）	武蔵野市市民部産業 振興課
武蔵野市第六期長期計画・調整計 画策定委員会	文学部の渡邊 大輔教授が委員長として参加しています。 （委員期間：2022年8月1日～2023年12月31日）	武蔵野市総合政策部 企画調整課
第9回武蔵野市国際オルガンコ ンクール組織委員会	文学部の川村 陶子教授が委員として参加しています。 （委員期間：2023年4月1日～2024年3月31日）	公益財団法人 武蔵野 文化生涯学習事業団